

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
757	畜産振興事務経費		01	一般会計	
			06	農林業費	
基本施策	43	伊賀ブランドの価値を高め、売り出す。	01	農業費	
			08	畜産業費	
担当部課名	産業振興部 農林政策課		101	畜産振興事務経費	
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	22-9666	細々目	01 畜産振興事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	上野地区内に住む畜産農家(肥育、酪農、養豚) 伊賀産肉牛生産振興協議会	素牛導入の経済的負担軽減 家畜伝染病の予防を図ります。 伊賀産肉牛の生産農業の振興と経営の安定向上を図ります。			
本年度事業内容	1 対象者 上野地区内に住む畜産農家 2 助成内容 素牛導入(1頭4,500円)、伝染病予防(牛15%、豚5%)の助成 3 助成方法 申請に基づき、補助金確定後、対象者口座へ入金 4 その他 生産対策、低コスト生産の実現、販売対策、共進会・共励会 素牛導入平成17年度開始、家畜保健衛生平成8年度開始				
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	支所関係補助金交付要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,621	3,535	3,535
	負担金、補助	1,606	3,522	3,522
	報償費		5	5
	旅費	13	5	5
	その他	2	3	3
合計(A+B)		5,221	7,135	7,135
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	5,221	7,135	7,135	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
優良素牛導入助成	頭	100	200	200			
伝染病予防助成	千円	507	1,474	1,474			
生産振興協議会負担金	千円	648	648	648			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
優良素牛導入数	優良素牛の導入数をもって伊賀牛生産の指標とします。	頭	100 目標 (120)	200	200
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

近年 素牛価格が値上がりしているので1頭あたりの補助額の増額が必要となっています。また、対象頭数についても十分とはいえないので増額が必要と思われます。

評価	必要性	4	伊賀牛のブランド化を進めていくためには、事業費の増額、伊賀牛の定義の見直し、食肉センター等の施設の充実が必要です。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		